

地域おこし協力隊インターン 募集案内(聞き書き)

お誘い

栄村の暮らしは、旧石器時代から始まり、人から人へと命やここで生きていくための知恵が継承され、今に繋がっています。戦後急速に進んだ近代化によって暮らしが変容するとともに、受け継がれてきた多くの風習や文化が失われつつある中で、今を生きる私たちがこれからの世代へ残せるものは何でしょうか。

ここ数年目にするようになったSDGsや脱炭素・ウェルビーイングといった変容の先の未来には、これまで受け継がれてきた自然と共に生きる暮らしの知恵が活かされるのではないかと期待しています。どんな時代も生き抜いてきた、そんな先人の暮らしに敬意を表し、そうした暮らしがあったことを後世にしっかりと残すため、一緒に聞き書き事業に取り組んでみませんか。

活動の内容

○聞き取り調査し、記録する

お茶飲みをしながら、戦後の時代を生き抜いてきた方（主に80歳以上が対象です。）の聞き取り調査を行います。また、音声や映像の記録を取り、その時の風景や言葉の記録保存をしていきます。

生まれた時のことから現在に至るまで、ライフストーリーの聞き取りを行い、その方の人生観に触れるとともに、暮らしや知恵に触れながら、聞き取りを行います。

以下は長期のインターンの場合及び協力隊の正採用となった場合お願いしたい内容です。

○聞き取った内容の返却

聞き取った内容をA4多くて4ページ程度にまとめ、話をしてくれた方に返却をし、人生の振り返りとこれからの活力の創出につなげていただきます。

○地域資源の発掘・発信

聞き取り調査を通して、栄村特有の文化を見出してみませんか。また、そうした発見を広報等で多くの村民に発信をしてください。そこから観光、特産品につながることもあるかもしれません。

○栄村歴史文化館こらっせにおける民具等の保存・管理及び整理

栄村には民具等多くの資料がありますが、整理や調査がなかなか進まず、もらい受けそのままになっている資料も多くあります。こらっせの展示や資料整理に長年協力をいただいている「地域史料保全有志の会」及び長野県の関係部署等と協力しつつ、保存・管理・整理・調査を行っていただきたいと思います。